

御岳山の紹介

御岳山（929メートル）には、霊的信仰の中心地として長い歴史があります。この神聖な山には、何千年にもわたって、巡礼者が訪れ続けており、今日では、ハイキングや観光で訪れる人が多い場所となっています。この深い森は、東京に始まり、埼玉、長野、山梨をまたぐ秩父多摩甲斐国立公園の一部です。山頂にある武蔵御嶽神社には、山の神様やさまざまな神様が祀られています。

宿坊

山頂付近には、小さな集落があり、武蔵御嶽神社の神職やその家族が宿坊を営んでいます。宿坊では、シンプルで伝統的なおもてなしを体験することができ、一部の宿坊では、滝行などの体験をすることができます。

御岳山での動植物

御岳山には、さまざまな難易度のトレッキングコースがあります。多くのコースの入り口は、武蔵御嶽神社へ続く階段の下にあります。ロックガーデンコースが一番人気です。この1.5キロのコースでは、綾広の滝と七代の滝を通過します。トレッキングコースは30分から2時間で歩くことができ、英語の案内標識が置かれています。御岳山の御岳ビジターセンターには、ハイキングマップが用意されています。

動植物

御岳山は、には、春の桜や夏のレンゲショウマなど、多様な動植物が存在します。1泊した際には、大きな空飛ぶリス、夜行性のムササビを目にすることができるかもしれません。また、シカ、イノシシ、ニホンカモシカもここには棲んでいます。山の麓からは、約60分歩くと御岳山の山頂に着きます。ケーブルカーの場合は、6分で御岳山駅に到着します。